

有限会社ミランティジャパン

【業種】 電気機械器具製造業／陶磁器製造業

平成
27年度

事業
計画名

3Dデザイン技術と精密加工・立体造形 技術を活用した九谷焼新製品開発



KUTANI 結BOX

事業に取り組んだ経緯・背景

現在の九谷焼産業は、分業制でデザイン・原型・成形型・成形・焼成・加飾・販売等新商品を開発する場合、デザイン提案で長い開発期間と多くの費用が発生している。

また、昨今の顧客ニーズの多様化に応えるために、3D技術を活用したデザイン提案・成形技術の迅速化、新製品開発の短期化そしてコスト低減を目指した。



取締役社長 二山 富士夫

装う九谷、極める九谷、想いをカタチに

有限会社ミランティジャパン

【企業概要・沿革】

設立は、平成16年と比較的新しい企業である。

九谷焼などの陶磁器商品の設計から製品化を行っており、体験工房などの施設を備えている。

事業内容

市場のニーズに幅広く対応するために、3D対応中型NC切削機の導入により、成形型の大型対応、デザインの微細化への対応、機械能力のスピードUP・ツール交換の自動化による夜間運転化を図った。

また、これまでは試作は、業者へ依頼していたことにより、焼成時の変形や変化を確認し、型開発

に迅速に反映することが出来なかった。このため、電気窯の導入により、業者へ依頼するのではなく自社の窯で試作・量産試作が行える体制を構築し、新製品開発の短期化を実現した。以上のハード的なしくみの中で、3D技術によりデザイン開発から型制作、焼成、量産試作までを一貫生産できる体制を構築した。

成果又は波及効果

3D対応中型NC切削機の新規導入により、市場ニーズへの対応力として、現行機の4倍のサイズが可能となり、従来できなかったサイズの製品開発力を大幅に増強できた。具体的には、九谷焼総合カタログの商品点数は、約2000点あるが、従来設備では10%までのサイズしか対応できなかったが、今回の設備により現行カタログ上95%以上のサイズは開発

可能となった。さらに開発リードタイム面では、現行機の切削スピード5倍・夜間自動運転による型製作時間の大幅短縮を実現することができた。

また、電気釜の導入により試作を内製化することが可能となり、新製品開発コスト半減・リードタイム半減を実現できた。

今後の展望

新製品の開発を活性化させ、九谷焼市場の1%の獲得を目指す。

開発期間と開発コストを一層削減し、多様な製品化に対応し目標を達成させる。

そのために開発をより多く実施することにより、デザインの蓄積と技術のデータベース化を充実し

ていき、一層の開発期間短縮とコスト低減を目指していく。

また、三次元データを有効に活用することにより、異なる材質、商材を参考にした製陶化へのシュミレーションが可能となり、多種多様なデザイン・製品化に取り組んで行く。



青海波蚊遣り



ことじ(皿)

[得意分野]

陶磁器商品の設計から製造・販売、電機機器・輸送用機器製造

[商品]

陶磁器商品・サンドブラスト加工商品

[主要取引先]

(株)サンメニー、東亜電機工業(株)、パナソニックスマートファクトリーソリューションズ(株)

代表者名：取締役社長 二山 富士夫
設立年月日：平成16年7月2日
従業員数：37人
資本金額：3,000千円

所在地：〒922-0302
石川県加賀市打越町と73番地
TEL：0761-74-2888 FAX：0761-74-0824
URL：http://www.yui-koubou.com/
E-mail：niyama@milantee.com